

市政だより

津山っ子を守り育てる 3つの市民運動

- 1. 環境地図Uへり運動**
子どもたちをはぐくむ地域の環境をチェックし、それを地図に起こし、より良い子育て環境に役立てようと取り組んでいます。
- 2. 地域の子どもの名前を覚える運動**
大人も子どもも、積極的に地域の活動に参加すれば、自然に名前も覚えられ、あいさつや声掛けもできるようになります。地域活動のときには、子どもにも役割を与え、地域社会の一員として自覚や責任を果たす意識を持ち、達成感や満足感を味わえるようにしています。
- 3. 悩みを持つ青少年への理解と支援運動**
問題や悩みを持つ子どもたちの声に耳を傾け、その心を理解することが、子どもたちの生きる力を生み出すことにつながります。隣近所や地域で、声掛けや相談に乗るようになっています。

津山っ子を守り育てる 1つの願い

いじめを見逃さないで
いじめやその兆候を見逃さないよう、子どもの行動に注意し、悩みを親身になって受け止めるなど、子どもからの危険信号を敏感に感知するよう努めましょう。

津山っ子を守り育てよう！ —「津山っ子を守り育てる市民の会」の活動—

「子どもは地域で育つ、大人は地域で手をつなぐ」を合言葉に子どもたちの健全な育成のために、地域やPTA、学校関係者で作られた「津山っ子を守り育てる市民の会」。この会では、子どもたちの健全育成、非行防止、環境整備など様々な活動をしています。みなさんどうぞご協力ください。

支所間ごんごバスと共同運行バスの路線概略図

「ごんごバス」は7歳になりました！
「ごんごバス」が誕生して早くも7年。バスセンターから市役所へ、城東地区へ、中央病院へとみなさんの手軽な交通手段として、好評を得ながら一生懸命走ってきました。「ごんごバス」には、西まわりと東まわりがあり、1時間に2便は、最寄りの停留所をまわります。今後も「ごんごバス」をよろしく願います。

「支所間ごんご」は1歳に！
「ごんご加茂」「ごんご勝北」「ごんご久米」の「支所間ごんご」は誕生して1年を経過しました。「ごんご3兄弟」と親しまれ、支所と市中心部を結ぶ交通手段として利用されています。利用状況は1便当たり9・3人ですが、さらに多くの人に利用してもらえたいことを願っています。

津山っ子こころのふれあいトーク

青少年の健全育成に役立てようと昨年12月、高校生や高専生の生の声を聞く会を開催しました。

「まじめに生きたい」「人の役に立ちたい」という思いや両親への感謝、また自分で考えて行動したいという自立心からのかっとう、大人へのお願い、現代社会の問題についてなどいろいろな意見が発表されました。



問い合わせ先 青少年育成センター ☎ 31・8650

問い合わせ先 産業経済政策審議室 ☎ 32・2075

津山と富を結ぶ
おおぞらバス
1日1往復

津山と西川を結ぶ
あさひチェリーバス
1日4往復

津山と柵原を結ぶ
柵原星のふる里バス
1日3.5往復

共同運行バスにも乗ろう！

市では、美咲町、鏡野町との自治体共同運行バスも走らせています。これらのバスは市民のみなさんも利用できます。時刻・料金については、津山市のホームページで見ることができます。

国の教育ローン 大学、短大、専修学校、各種学校や外国の学校などに入学・在学する子のいる家庭を対象とした公的な融資制度。 **融資額**:学生1人200万円以内 **年利**:2.3% (11月10日現在) **問い合わせ先**:国民生活金融公庫津山支店 ☎ 22・6135

終戦時に預かった通貨や証券などを返還します **対象**:①外地から引きあげ上陸時に税関や海運局に預けた通貨(紙幣)や証券など②外地で総領事館などに預け日本に送還された証券など ※申し出は家族でも可 **問い合わせ先**:宇野税関支署 ☎ 0863-31-5375